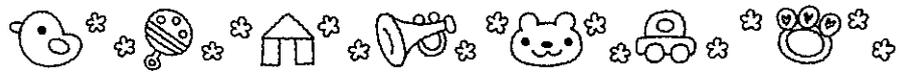


No.1 Y.N
H21.5.2.

在園児4名に 新入園児5名が加わり、9名の子どもたちでスタートしたりすぐみ。4月当初は、新しい環境に「慣れず」涙が出ていた子どもたちも保育者の顔を覚え、声をかけると「ニコリ」を笑い、笑顔と「たくさん見せてくやる」ようになりました。

一人ひとりが安心して 楽しく過ごせるように接していきたいと思っております。よろしくお願ひします。



— りすぐみの子どもたちの姿を紹介します —

6ヶ月～9ヶ月頃

- ・プレイジムにぶら下がっているおもちゃを手で揺らし遊んでいいます。おやまとよく笑い「あーうー」とたくさんお話もしてくれます。
- ・寝返りができるようになり 腹ばいになると手・足を動かして嬉々としています。
- ・バイバイができる子どもあり「上手だね」と声をかけると一緒に手をいちいちさせて大喜びです。

優しくおやしたり目を見て語りかけ心地よさが感じられるように「対」の関わりを大切にしています。



10ヶ月～1歳頃

- ・つかまり立ちが大好き、色々な戸口につかまりにニコリ。つかまり歩きを楽しい部屋中、歩き回る姿もあります。
- ・保育者とのふれ合いお話をすると声を出して歌ったりニコリ お話をすると声を出して笑ったり、手や体を動かして喜びを表現しています。

安全に遊べるように個別につき見守っています。簡単な手あそびや歌を楽しくながらスキンシップも多く持ち楽しめるようにしています。

よくかんで食べる大切さ！
(段階に応じて)



① 離乳食開始時
離乳食は口に押し込み舌の上に置くようにします。自分の舌を使って飲み込むことを大切にします。



② 7ヶ月頃～
食事に固形の物が入り始めた「もぐもぐ、ごっくん」と口の中を動かすことと飲み込むことを言葉で伝え、実際に大人が口を動かすとゴックンを見せるようにします。



③ 離乳食完了期～
「かみかみ、ごっくん」などの言葉でかみこむことを伝えていきます。

5月は

天候や一人ひとりの体調を見ながら外気浴や散歩を楽しみにしたいと思います。